

第 671 回 例 会

28年4月8日

本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 林 裕之 会員
「私の趣味(続き)」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第10回理事会&次年度準備理事会 13:40～ 4階「桃山の間」

次回(4月15日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 橋本 勉 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

4月のお誕生日

23日 林 裕之 会員

4月の創立記念日

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1日 (株)友電舎 秋山 千尋 会員 | 1日 (株)日本メタルホース 橋本 勉 会員 |
| 1日 NPOフレンドリ情報センター 吉田 正信 会員 | 7日 (株)ベイシス 上山 祐平 会員 |
| 12日 栗本建設工業(株) 和氣 勝海 会員 | 28日 (株)グルマンディーズ 久保田 秀一 会員 |

先週(3月25日)の例会報告

■会長の時間

今週は身の回りの話題から、自身が60才の還暦を迎えた事もあり、「生きざま」として人生の曲り角を考えてみたいと思います。

多くの友人・知人も同じ年令を迎える中、数名の例を具体的に取り上げて、お話致します。

広島気象台長の友人は3/8で退官し、神戸での老後生活を楽しみにしています。電機メーカー勤務の二人は、収入が1/2～1/3には減るものの、働く楽しみとラインを持たずに気楽に仕事を続けられる道を選びました。薬品メーカーの役員は人気を更新せず、そのまま退職して卒業大学の野球部の指導に当たっています。一方、食品大手の役員は4月に専務に昇格するかどうかという立場に有ったり、全く異なる介護業務に身を投じた人もおります。

彼らと交わす言葉は「どうしてる?」という今の仕事を気遣う会話ですが、恐らく63～65才頃には「どうする?」というリタイア生活に入るかどうかを気遣う会話に変わってきそうな気がしています。

私自身は5年先、経営者・ロータリアンとして現役を続けて行く会話が出来ることを目指し、ロータリーから活力をもらいながら進んで参ります。

甲子園の報告です。龍谷大平安は高知明德を下して2回戦へ。私の母校は長崎海星に2-3で昨日破れました。点差以上の実力差を球場で目の当たりにし、21世紀枠と勝ち上がり校の違いを強く感じました。有難うございます。

【来客紹介】 2名

【出席報告】

28年3月25日(第670回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
34名	1名	22名	11名	66.67%

【幹事報告】

【メール送信】

- 1)15周年のご案内と写真提出のお願い ⇒ 3/18 配信
- 2)陳さんの有志送別会(時間と場所の詳細) ⇒ 3/22 参加者へ配信

ニコニコ箱(3月25日)

川上 大雄 =台湾 寒かったです。

久保田秀一 =鈴木さん、卓話楽しみにしています。

森本 良嗣 =鈴木さん、「フクシマからふくしまへ」がんばって下さい。楽しみにしておりました。

大谷 定子 =アレルギーを併発した風邪の為、かれこれ3週間も咳込んでしまいました。皆様もお気をつけ下さい。

鈴木さん、卓話楽しみにしています。

鈴木 正明 =今日は卓話当番です。今日は寒いです。

高野 幸雄 =鈴木さん、卓話ががんばって下さい。

和氣 勝海 =寒いです。本当に桜は開花したのでしょうか？

大富ガバナー補佐、木岡ガバナー補佐エレクト、クラブ協議会 よろしくお願ひ致します。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 7000円

今年度合計 4309184円

卓話(3月25日)

『フクシマ』から ふくしまへ

鈴木 正明 会員

私は福島県二本松市の出身です。東日本大震災には於いて東北3県と関東圏が未曾有のダメージを受けました。あれから5年、未だに復興の半ばでありますことは、マスコミ報道にてご承知の事と思ひます。津波により多くの人々が、家屋と共に流され命を失いました。津波が市街地や田畑に襲いかかるさまは、自然界の恐ろしさを思ひ知らされました。東京電力 福島第1原子力発電所に襲いかかった津波は、半世紀に渡る廃炉作業を要する結果となり、周辺地域の住民は原発事故難民となり全国に避難しています。そんな中で避難区域が解除されてからも、元の場所で生活をするかで世代間での葛藤が涙を誘います。

思ひ起こせば福島県二本松での18年間、震度3前後の地震は度々ありましたので私自身慣れっこになっておりました。そののち関西に移り住み、関西は地震の少ない所と聞いて安心しておりましたが、突然の縦揺れでびっくりしました、阪神大震災です。

震災後、全国の活断層マップが出版され福島県の活断層地図を見ましたが、人口密度が少ないので活断層も少なく、阪神地区の方々には申し訳ありませんが、安心した記憶があります。ところがあの震災です、理由もわからずテレビを見るだけでした。

原発事故が世界中に発信され、福島県が『フクシマ』になり、海外での報道では、フクシマに住む人々は、皆、防護服を着て生活していると思ひている人もいるそうです。又、県名を変えないと復興が進まないのではとの声もあるそうです。

福島県を郷里に持つ者にとっては、非常に残念に思ひます。

しかしながら、今は避難区域外のほとんどの地域は、日常を歩んでおられます。除染作業もかなりの地域で終わっております。

福島県内には、四季折々の景勝地が沢山あります。新緑の裏磐梯高原、湖面に映る山麓はとてもきれいです、又、夏の避暑地としては最適。冬は国際競技も開催されるスキー場もあります。その他にも……

震災後、観光客が年間一千万人減少しております。是非に一度、福島に足を運んでください。そこには震災前と何ら変わらない、日常の『ふくしま』があります。

次回は福島県の観光案内をしたいと思ひます。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか